

2021年11月16日
東日本旅客鉄道株式会社
東京支社

東京支社管内のホームドア使用開始駅について

- JR東日本では、お客さまの列車との接触や線路への転落を防止する対策として、新たな技術を積極的に活用しホームドアの整備を推進しています。
- このたび、関係自治体のご協力をいただきながら整備を進め、今後完成を予定するホームドアの使用開始時期が決まりましたのでお知らせいたします。
- 工事期間中は、駅をご利用されるお客さまにご迷惑をお掛けしますが、早期整備に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

※常磐(各駅停車)線のホームドア導入については、2020年11月17日に東京支社より発表済み
※大久保駅、水道橋駅、田端駅のホームドア導入については、2021年4月6日に本社より発表済み

1 ホームドア導入駅・使用開始時期

線区	駅名	設置番線	ホームドアの種類	使用開始時期
常磐(各駅停車)線	柏駅	1・2番線	従来型のホームドア	2021年12月9日 ^{※1}
	新松戸駅	1・2番線	従来型のホームドア	2021年12月19日 ^{※1}
	北柏駅	1・2番線	スマートホームドア [®]	2022年2月上旬 ^{※2}
中央・総武 (各駅停車)線	大久保駅	1・2番線	スマートホームドア [®]	2021年11月21日 ^{※3}
		水道橋駅	1番線(三鷹方面)	従来型のホームドア
	水道橋駅	2番線(千葉方面)	従来型のホームドア	2022年3月中旬 ^{※3}
京浜東北線	田端駅	1・4番線	従来型のホームドア	2022年3月上旬 ^{※3}

※今後も工事の進捗状況により使用開始時期が変更となる場合があります。詳細な使用開始時期については決まり次第、駅のポスター等でお知らせいたします。

※1具体的な使用開始時期が決まりました。

※2北柏駅は2021年12月頃の使用開始を予定していましたが、工事工程の調整により時期が変更となりました。

※3新たに使用開始時期が決まりました。



従来型のホームドア(中央・総武(各駅停車)線 千駄ヶ谷駅)



スマートホームドア[®](常磐(各駅停車)線 馬橋駅)

2 従来型のホームドアとスマートホームドア®の比較

形式	従来型のホームドア	スマートホームドア®
外観		
寸法	筐体高さ:1,300mm ドア高さ:1,200mm 下部隙間:150mm 標準開口幅:2,000mm※	筐体高さ:1,200mm ドア高さ:1,100mm 下部隙間:370mm 標準開口幅:2,000mm※
重量 (1開口分)	約350kg	約200kg

○スマートホームドア®は従来型のホームドアに比べ、扉部をフレームで構成したシンプルな構造で内部機構を簡素化し、軽量化を実現しています。

○スマートホームドア®はJR東日本メカトロニクス(株)の登録商標です。

○耐荷重と検知機能については従来型のホームドアとスマートホームドア®に変わりはありません。

※開口幅は、線区により異なる場合があります。